

五輪代表選考方法について

リオデジャネイロ オリンピック トランポリン予選システム

男女個人競技 予選枠男女各 14 名～16 名

(開催国枠 1 名・大陸枠 1 名・三者委員会枠 1 名)

出場枠 各国最大男子 2 名 女子 2 名

出場資格

- 2016 年リオデジャネイロオリンピックに参加する選手は 1998 年 12 月 31 日以前に生まれた者とする
- 2016 年リオデジャネイロ オリンピックまで有効な FIG 資格を有している者とする

一次予選

- 第 31 回世界選手権大会 (2015 年 11 月 25 日～28 日デンマーク・オーデンセ)

予選枠: 男子および女子個人決勝で 1 位から 8 位になった選手 1 枠を NOC に対して与える。NOC あたり最大選手 2 名とする

最終予選

- 2016 年オリンピック テストイベント (2016 年 4 月 14 日～4 月 26 日) 各国最大 2 名参加出来る。
- 世界選手権大会で出場資格を得ていない国の中で、世界選手権大会の予選得点上位 13 名 (国) に出場権がある。

予選枠: 予選の男子および女子個人順位が 1 位から 5 位の各選手に出場枠を与える。NOC あたり最大選手 1 名とする。

開催国枠 (1 枠): 未使用の場合、男子もしくは女子のテストイベント上位者に出場権を与える。

大陸枠 (1 枠): 未使用の場合、男子もしくは女子の世界選手権予選にて同大陸出場選手上位者に出場権を与える。

第三者枠 (1 枠): 未使用の場合、男子もしくは女子のテストイベント上位者に出場権を与える。



第 31 回リオデジャネイロ オリンピック 日本代表選考方法

選考方法

1. 第 31 回世界選手権大会において、決勝に進出し出場枠を獲得した選手を代表に決定する
2. 第 31 回世界選手権大会において、出場権を獲得できずプレ大会最終予選に進出した場合は以下に従って代表を決定する
 - 第 31 回世界選手権大会において、プレ大会出場資格を獲得した選手をプレ大会代表者に決定する。ただし、予選得点が男子 105 点未満、女子 95 点未満の場合は、下記の指定大会において、男子 108 点以上、女子 100 点以上の点数を獲得した選手をプレ大会代表に決定する（最高 2 枠）

<指定大会>

 - 第 51 回全日本選手権大会
 - 第 31 回世界選手権大会一次・最終選考会
 - 指定大会において男子 108 点以上、女子 100 点以上を獲得した選手がいない場合は、第 31 回世界選手権大会においてプレ大会出場権を獲得した選手を代表とする
3. プレ大会にて五輪出場権を獲得した選手を日本代表に決定する
4. 補欠については以下のように決定する
 - ① 世界選手権大会で出場権を獲得した場合、世界選手権大会での次点の選手とする
 - ② プレ大会で出場権を獲得した場合
 - 2 名参加時 ⇒ 出場権を獲得出来なかった選手を補欠とする
 - 1 名参加時 ⇒ 世界選手権大会の上位順の選手を補欠とする

※日本代表選手については、公益財団法人 日本体操協会の規定従って、後日選考委員会において確定する

